



開発秘話

## Cellsoin

27年の集大成「セルソアン エクストラピーリングジェル PN」

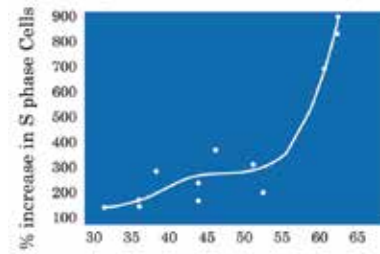
# 自然由来指数100%のピーリングが誕生

エステサロン向け化粧品を開発・販売する株式会社バイリンク販売（辻大作代表取締役）は  
2月14日「セルソアン エクストラピーリングジェル PN」を新発売。  
同社は長年の研究開発を経て、ISO16128 準拠の自然由来指数100%を達成したノンケミカルピーリングジェルを誕生させました。

### ◆ プラセンタエキスの効果はEGFだった

同社の社長は、1998年頃からエステサロン向けにケミカルピーリング商材の卸販売や講習を手掛けてきました。当時は高濃度グリコール酸をもちいた施術が主流でしたが、ダウンタイムの長さ、肌への刺激、紫外線感受性の高まりといったリスクがともなっていました。そうしたなか、施術で使用していたプラセンタエキスが際立った効果を示していることに着目。社長が研究を進めた結果、効果の鍵は「EGF（上皮細胞成長因子）」であることを突き止めたのです。

New Cell increase Relative to Control after applying cream with EGF for 60 days



（資料：USPatent #5618544）

### ◆ EGF美容液誕生から品質問題まで

当時、日本国内にはEGF配合の化粧品がなく、社長は高品質な原料を求めて海外へ足を運びました。複数の原料メーカーを巡る中で、医薬品製造基準を満たす企業と出会い、独占販売契約を締結。こうして2005年、日本初のEGF配合美容液を発売します。この商品は瞬間にヒット。しかしその後、市場に粗悪なEGF配合化粧品が出まわり、消費者から不安の声が上がります。社長は「NPO法人日本EGF協会」を設立し、EGFの品質保証と普及に尽力してきたのです。



### ◆ 自然由来指数100% ノンケミカルピーリングジェル

そして、満を持して誕生したのが「セルソアン エクストラピーリングジェル PN」です。既に取得済みの特許技術<sup>※</sup>に加え、新たな特許も出願中。石油由来酸を使う従来のケミカルピーリングとは一線を画し、フルーツ由来成分とセルロースで肌に負担をかけずに角質ケアを実現。さらに、**日本EGF協会認定のEGFが、ピーリング後の肌再生メカニズムを力強くサポート**します。

※特許第6781529号



### ◆ 「自然由来」の成分矛盾から 全成分天然由来への挑戦

2008年、全成分天然由来の美容液「エクストラエッセンスパーフェクトナチュラル」を発売。2017年にISO16128が制定され、2023年末、他社の「天然由来」表記の曖昧さに疑問を抱き、全商品を「自然由来」へ移行することを決意。確認すると、美容液は発売時の処方ですでに全成分自然由来を達成していました。これを機に他アイテムも全成分自然由来化を進め、2025年2月、10アイテムを一斉に刷新。うち**7アイテムは自然由来指数100%**を達成しました。これは大手化粧品メーカーでさえも成し遂げていない快挙です。

### ◆ エステサロン専用 ◆ ノンケミカルピーリングプログラム

「セルソアン エクストラピーリングジェル PN」はエステサロン専用の商品として展開。導入サロンには同製品をメインとした施術メニュー「ノンケミカルピーリングプログラム」を提供しています。クレンジングからUV仕上げまで、全工程で石油由来成分を一切使わず自然由来成分のみで構成。痛みやダウンタイムもなく、肌に優しく満足度の高いエイジングケア効果を提供します。

